
B-EN-Gの、orishia Skill StudioとAIを活用した 現場DXと安全教育の推進プロジェクトが 令和8年度「トライアングルエヒメ2.0」の対象事業に採択

ビジネスエンジニアリング株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長:羽田 雅一、以下「B-EN-G」)は、愛媛県が推進するデジタル実装加速化プロジェクト「トライアングルエヒメ2.0」において、令和8年度の採択プロジェクトに選定されたことをお知らせいたします。

本プロジェクトでは、愛媛県内の2社(青野海運株式会社、ユースエンジニアリング株式会社)を対象とします。この2社に対し、B-EN-Gは、現場の動画をインタラクティブな教材にできるクラウドプラットフォーム「orishia Skill Studio(以下、Skill Studio)」とAIを用いて、安全教育と技能伝承の課題解決を支援します。

■採択プロジェクト名: AI×VR動画を活用した技能伝承及び安全教育の内製化プロジェクト

近年、働き方改革による教育時間の減少や、熟練者の高齢化によるノウハウ喪失も進み、効率的な安全教育と確実な技能伝承が急務となっています。

本プロジェクトでは、安全教材を制作するにとどまらず、「Skill Studio」とAIを活用し、現場の担当者自身が手軽にVR安全教材や動画手順マニュアルを「内製化できる仕組み」を構築します。これにより、一瞬の判断ミスが事故や設備破損に直結する現場においても、教材をタイムリーに更新・展開できる体制を整え、重大事故の防止と、これまで熟練者の感覚に頼っていた「暗黙知」の確実な次世代への技能伝承を持続可能な形で実現します。

■「トライアングルエヒメ2.0」の概要

愛媛県は、デジタル技術を県内事業者の実装し地域課題の解決を目指す「トライアングルエヒメ」を令和4年度から推進しており、令和7年度からは現場への技術定着と横展開を加速する「トライアングルエヒメ2.0」を展開しています。令和8年度の新規採択プロジェクトには507件の応募があり、その中からB-EN-Gを含む17件が採択されました。

トライアングルエヒメ2.0の詳細は <https://dx-ehime.jp/> をご覧ください。



■使用製品「orishia Skill Studio」について

Skill Studioは、現場の動画や画像を直感的な操作でインタラクティブな教材に変換できるクラウドプラットフォームです。映像内に分岐シナリオなどを組み込むことで、学習者が自ら「考えて判断する」ことを促し、現場での判断プロセスをシミュレーション学習できます。また、スマートフォンやVRゴーグルなどマルチデバイスのブラウザから受講可能であり、場所を選ばずに均等な教育機会を提供します。

orishia Skill Studioの詳細は
<https://www.orishia.com/product/skill-studio/>
をご覧ください。

■「orishia(オリシア)」について

orishiaは、現場の「人」「情報」「技術」を”織りなす”という想いから生まれた、現場作業者向けのDXソリューションブランドです。製造業をはじめ現場を伴う全ての現場産業を対象に、現場業務の「習得・実践・記録・解析」をトータルで支える製品群を展開しています。現場のデータを企業の資産に変え、働く一人ひとりの力を最大限に引き出すことで、組織全体の実行力を高めます。

orishiaの詳細は <https://www.orishia.com/> をご覧ください。

■ビジネスエンジニアリング株式会社について

ビジネスエンジニアリングは、製造業を中心としたお客様のデジタル変革をITで支援しています。IT企画からシステムの構築、導入、運用にわたるコンサルティングおよび支援サービス、ならびに自社開発のパッケージソフトウェア「mcframe」の販売、導入で豊富な実績を有しています。また、基幹業務システム(ERP)やサプライチェーン(SCM)、IoT等で蓄積されたデータを活用して、システムの高度化やカイゼン活動をお手伝いしています。中国(上海)、タイ(バンコク)、シンガポール、インドネシア(ジャカルタ)、アメリカ(シカゴ)の5ヶ所に海外子会社を有し、海外進出企業に対しても、日本と現地でよりいながら製品やサービスを提供し、お客様の経営課題を解決しています。

ビジネスエンジニアリング株式会社の詳細は <https://www.b-en-g.co.jp/> をご覧ください。

【当報道に関してのお問い合わせ窓口】

ビジネスエンジニアリング株式会社 経営統括本部 広報グループ
電話:03-3510-1619 / E-mail:kouhou@b-en-g.co.jp

【当サービスに関してのお問い合わせ窓口】

ビジネスエンジニアリング株式会社 ビジネスイノベーション本部 fDX事業推進室
電話:03-3510-7351 / E-mail:vrl-marketing@b-en-g.co.jp

※本ニュースリリースに記載されている社名、製品名などは、各社の登録商標または商標です。